

U01a 宇宙はどのようにできたか

小堀しづ

ビッグバンがおきた点に、宇宙の中心の 2.631×10^{13} 太陽質量のブラックホールができた。このブラックホールが宇宙の中心の回転点に成った。○宇宙の半径が 105 光年の時代。電子のラブの公転軌道が 10-16m の時代で、“ブラックホールの素子の時代”、宇宙の中心のブラックホールからジェットが噴出し、半径 2×10^5 光年の軌道に大きな質量の 10^{11} 太陽質量のブラックホールや 10^{10} 太陽質量のブラックホールや 10^9 太陽質量のブラックホールを作った。この大きな質量のブラックホールは後の時代に泡状銀河団の中心点に成る。○宇宙の半径が 2×10^5 光年の時代。 10^{11} 太陽質量のブラックホールからジェットが噴出し、半径 3.178×10^4 光年の軌道に中位の質量の 10^7 太陽質量のブラックホールや 10^6 太陽質量のブラックホールや 10^5 太陽質量のブラックホールを作った。このブラックホールは後の時代に銀河の中心点に成ります。更に、この中位の 10^7 太陽質量のブラックホールからジェットが噴出し、半径 1.475×10 光年の軌道の中のダークマターを活性化し、たくさんの太陽質量の数倍のブラックホールを作った。このブラックホールが後の時代に第 1 世代の恒星に成った。○宇宙の半径が 2×10^9 光年の時代はクエーサーの時代です。空間は 104 倍に成りました。○宇宙の半径が 8×10^9 光年の時代は銀河の時代です。空間は 4 倍に成りました。たくさんのクエーサーはたくさんの恒星に成り、たくさんのクエーサー団はたくさんの銀河団に成りました。たくさんの泡状クエーサー団はたくさんの泡状銀河団に成りました。